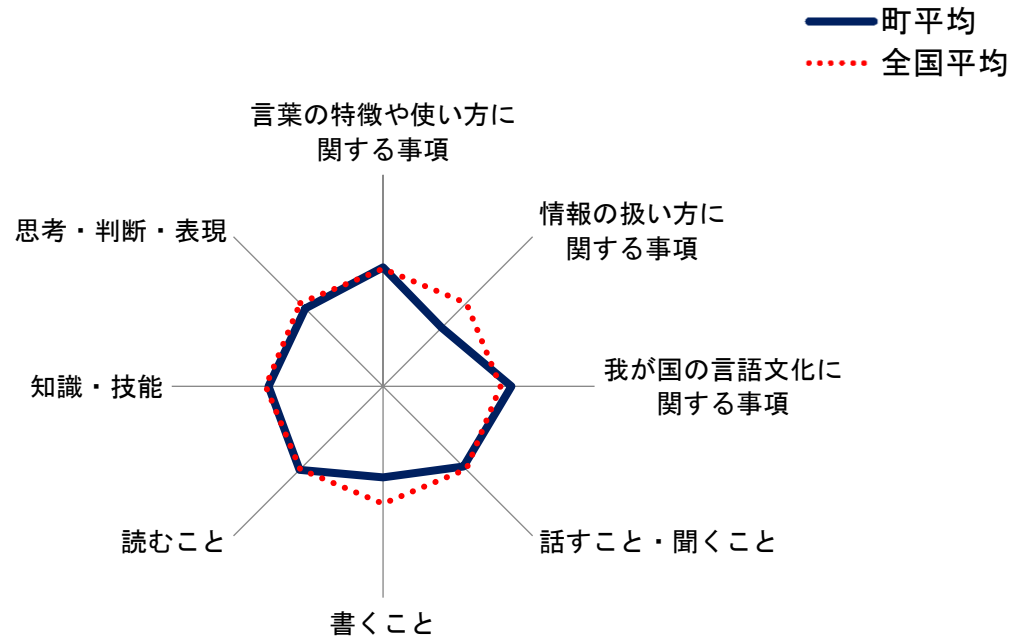
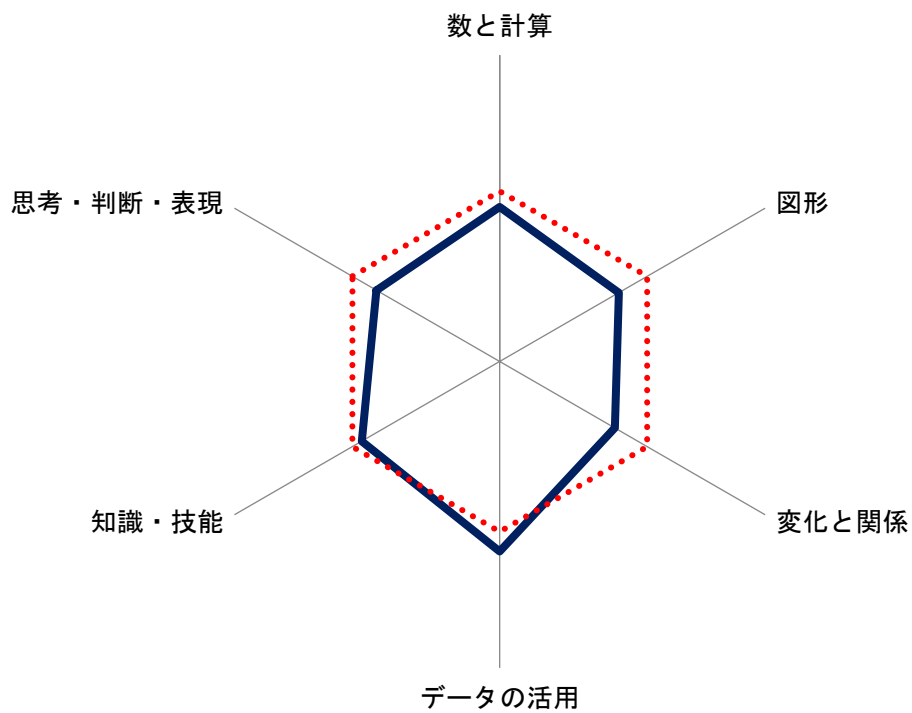


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

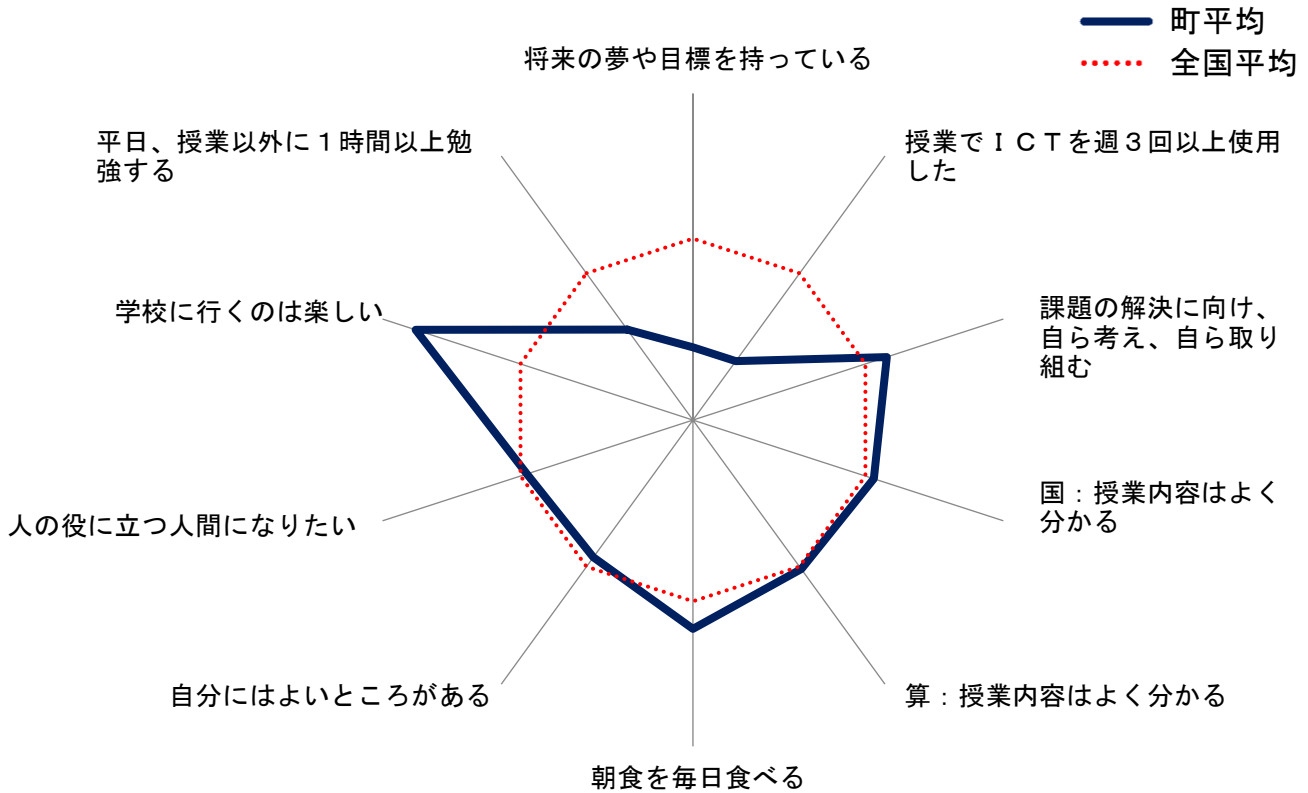
【国語】



【算数】



○ 児童質問調査 (全国の平均回答率との差: 肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、算数の「データ活用」の項目は昨年度に引き続き全国平均を上回り良好な結果が続いている。一方、国語の「情報の扱い方に関する事項」「書くこと」は全国平均を大きく下回っており、昨年度からの課題が依然として続いている。今後は、児童一人一人の結果を詳細に分析し、課題を明らかにしたうえで、基礎的な知識及び技能の定着のための具体的な対策を取ることが望まれる。

児童質問調査では、「学校に行くのは楽しい」の項目が前回調査に引き続き全国平均を大きく上回っており、児童一人一人を大切に魅力ある学校づくりが推進されている成果がうかがえる。一方、「授業でICTを週3回以上使用した」の項目や、前回調査で全国平均を大きく上回っていた「将来の夢や目標を持っている」「自分にはよいところがある」の項目が全国平均を大きく下回っており課題である。今後は、町独自のコミュニティ・スクールの推進によるふるさとキャリア教育を更に充実させ、自己肯定感を育む教育活動をより一層推進するとともに、ICTの効果的な活用によって「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を図ることが望まれる。